

甲佐町議会だより



# 清流

第148号

平成26年2月14日

発行 甲佐町議会

発行責任者 議長 本田 新

12月定例会



保育園シリーズ（若草保育園）

人事案件・条例の一部改正案件

平成25年度一般会計・特別会計・水道事業会計補正予算 ..... ①

論点Q&Aそこが知りたい ..... ②

一般質問4人ここが聞きたい ..... ③～⑥

子ども議会 ..... ⑦～⑩

# 12月定例会

12月定例会は、6日に開会し、9日まで4日間の審議を行った。案件は、人事案件1件、条例の一部改正4件、平成25年度甲佐町一般会計及び特別会計、水道事業会計補正予算、その他の案件が上程され、全て原案どおり可決した。

なお、一般質問には、4人の議員が登壇し、町政全般について質問した。

**甲佐町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について**

人事院勧告に基づき、55歳を超える職員の昇給抑制について、国に準じて給与が昇給しない改正を10対1で可決した。

**甲佐町介護保険条例の一部改正について**

地方税等の延滞金の割合見直しに伴う介護保険料にかかる延滞金の割合を引き下げするための改正を全会一致で可決した。

**甲佐町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について**

地方税等の延滞金の割合見直しに伴う後期高齢者医療保険料にかかる延滞金の割合を引き下げするための改正を全会一致で可決した。

**甲佐町町営住宅管理条例の一部改正について**

地方税等の延滞金の割合見直しに伴う住宅使用料にかかる延滞金の割合を引き下げするための改正を全会一致で可決した。

**平成25年度甲佐町一般会計補正予算(第3号)**

2294万8000円を減額し、歳入歳出予算の総額を6億3356万6000円とする補正予算を全会一致で可決した。

①パソコン購入費

650万0000円

②町有地造成工事

600万0000円

③太陽光発電施設設置設計委託料

237万5000円

④経営体育成支援事業補助金

438万5000円

⑤農村振興基本計画策定業務委託料

716万1000円

⑥道路新設改良費

△6635万5000円

⑦住宅管理費

377万5000円

⑧消火栓設置費負担金

114万2000円

⑨部落公民館改修等補助金

98万0000円

**平成25年度甲佐町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)**

1753万5000円を追加し、歳入歳出の総額を18億3684万9000円とする補正予算を全会一致で可決した。

**平成25年度甲佐町水道事業会計補正予算(第1号)**

314万2000円を追加し、収益的収入及び支出の総額を1億3963万6000円とする補正予算を全会一致で可決した。

**人権擁護委員候補の推薦について**

人権擁護委員候補者の推薦について、甲佐町町領(北原区)の沼田峰子氏が推薦され、全会一致で適任であると可決した。



沼田峰子氏

# そこが知りたいQ&A

## 12月定例会 質疑より

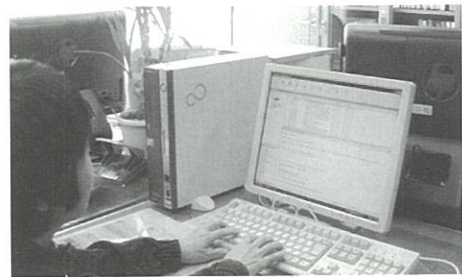
### パソコン購入

**Q** 備品でパソコンを購入するため、650万円計上されているが説明を

**A** パソコンの基本ソフト「ウィンドウズx p」のサポートが平成26年4月に完了する。

現在、使用しているパソコンは、国・県等の情報のやりとりに使っており、サポートが完了した場合、外部からのアクセス等によってウイルスに感染するおそれがある。そうなれば業務が滞ってしまうことになるので、それを避けるため今回23台を全部更新する。

本町においては、4月1日から新システムで支障なく稼働できる。



更新されるXPパソコン

### 保育士等処遇改善 臨時特例事業

**Q** 保育士等処遇改善臨時特例事業補助金とは

**A** 現在、全国において保育士の確保がかなり難しいということで保育士の人材確保を推進することを目的とした事業である。

平成25年度において各保育園で前年度より、給付、定期昇給、手当、賞与、一時金をアップして支給した場合、上乘せ部分を

補助する事業である。財源は100%補助金である。

### 道路新設改良費の減額

**Q** 道路新設改良費の町道改良舗装工事費で多額の減額がなされているが原因は

**A** 社会資本整備総合交付金事業を活用して道路改良舗装工事を国に要望していたが交付金が7割に減額されたため、工事請負費、公有財産購入費、補償費を減額した。

### 農村振興基本計画

**Q** 農村振興基本計画の策定業務委託料が計上されているが内容は

**A** 地域農業の健全な発展を図るためには、地域の特性に応じた農業生産基盤の整備が必要ということで策定する。具体的には現在、中山

間地域の総合整備事業、中山間地域の生産基盤と生活環境の整備事業を実施している。

これは平成18年度から平成27年度までの事業である。今後も事業継続が予定されているため、農村振興基本計画を策定しなければ補助事業が採択されないこととなるため策定業務を委託する。

### 中学校の部活動

**Q** 中学校の部活動の部数は多数あるが部活動を継続していくには費用がかかる。

町からは30万円くらい

の助成があると思われるが、保護者、PTAの負担も多額と聞いている。まだまだ頑張る部活動とするための環境づくりを平成26年度予算で考慮していただきたい。

**A** 中学校の部活動は生徒たちの健全育成から見ても非常に大事なことと思っている。そういう意味からも部活動に非常に力を入れている。

大きな大会に出場するときには今までも助成してきたが、日常的な部活動に対しても今後検討して子どもたちの活躍の場を作っていきたい。



頑張る部活動

# 一般質問と答弁 ここが聞きたい

西坂和洋  
議員



## 国民健康保険財政は

議員

国保財政がひっ迫していることが、広報こうさに掲載され、平成21年度から24年度にかけて医療費は7000万円増加しているが、その要因は。

## 住民生活課長

以前から国保財政はひっ迫しており、医療の高度化による診療報酬の高額化や高齢化等により医療給付費が年々増加している。

また、疾病名では、統合失調症など長期入院が関係するものや生活習慣病と言われる腎不全・高血圧・糖尿病に多額の医

療費を要している。

議員

特定健診・子宮がん健診等の状況を聞きたい。

## 総合保健福祉センター所長

特定健診の受診率は、平成24年度42.4%であり、国の目標値60%にかなりの隔たりがあるので、健診受診について住民の方に周知を図りたい。

議員

国保財政がひっ迫する中、昨年度、国保の税率アップ、それでも足りず

一般会計からの繰り入れ、今後、町としてどう考えているか。

町長

今後2年間は大丈夫と判断している。

しかし、国の方で国保の見直しも検討されており、その動向も注視しながら一般会計からの繰り出しの無いよう努力していきたい。



健康づくりをめざすセンター「鮎緑」

## 家庭排水問題について

議員

緑川水系で水質検査をしているが、具体的な場所や結果を聞きたい。

## 環境衛生課長

場所は、緑川本流では「やな場」上流と津志田河川自然公園の2か所、

また、大井手川では、甲南橋から甲佐高校間で2か所の合計4か所について、秋・冬の2回行っている。

水質検査の結果は、環境省の公共用水域の水質汚濁に係る環境基準に基づき4項目を実施し、緑川本流は基準値内、大井手川は大腸菌の数値が基準値を超えている。

## 議員

市街地の合併浄化槽普及率はどうなっているか。

議員

環境衛生課長

市街地の普及状況は、平成23年度末において43.25%、各行政区単位では、40%から50%である。

議員

生ゴミ処理機の設置状況はどうなっているか。

## 環境衛生課長

平成24年度末148基で内訳は、町が補助した分が51基、平成22年度から23年度まで行ったモデ

議員

緑川の水質汚濁についてどう考えているか。

町長

緑川の水質のことは、いろいろな原因があると思う。

また、この問題は流域市町村、国、県及び関係団体等が一堂に会し協議が必要と思う。

町として、今取り組んでいるのは、合併浄化槽の推進であり、平成24年度末46.27%の普及率を10年後70%という数字を目標に頑張っている。



浄化が望まれる大井手川

その他

税の差し押さえ処分についての質問があった。

# 山内 勲 議員



## 厳しい農業に 対策を

議員

米の減反政策が5年後に廃止すると新聞に報道されているが、減反補助金の削減が実施されようとする中で比較検討するために、平成25年産経営所得安定対策事業の制度及び交付金について尋ねる。

### 産業振興課長

平成25年から始まっている経営所得安定対策事業は、米の直接支払交付金の交付額が3990万6000円、米価変動補償は実施されていない。

響は計り知れない結果になる。そこで町単独で行っている支援策はどのようなものがあるか。またこれからの農業が直面する厳しい環境を考慮し支援策の拡充はできないか。

### 産業振興課長

また、水田活用の直接支払交付金が1億4000万円、畑作物の直接支払交付金が6600万円、産地資金が約1300万円支払われている。

議員

TPP交渉の結末が本町農業への影響は。

### 産業振興課長

国の算定方式に基づき算定すると、約24.9%減少の6億7000万弱と考える。

議員

TPP交渉の結末がどのような結果になるにせよ本町の農業が受ける影

支援策として第1に農機具の導入に対する支援第2に生産組合や営農組合に対する支援。第3に各生産部会に対する支援を行っている。

町長

農業後継者の問題、高齢化の問題、国の農業政策の転換の問題、非常に農業を取り巻く環境は厳しいものがあると認識している。町としてどのような支援が必要かと考えた場合に、国の動向も注意深く見守りながら、具体的な対策を示された場合に早急な対応ができることが必要じゃないかと考えている。



信号機の要望場所

## 信号機の 早期設置を

議員

度々一般質問で取り上げている県道嘉島甲佐線より吉田芝原両部落の入り口の所に信号機の設置を早期時期にできないか。この場所では死亡事故も発生している状況でもある。

### くらし安全推進室長

同所への信号機設置については平成20年から継続して御船警察署に設置要望を行っているが財政的な事情から新設道路への設置が優先されている状況である。しかしなが

ら昨年3月に道路横断中に80歳の男性が車にはねられて死亡される交通事故も発生している場所である。御船警察署もこのような状況を踏まえ同所への信号機設置の必要性も十分理解頂き前向きに検討されている。今後とも早期設置に向け継続した要望を行っていききたい。

## 町道吉田県道線の 整備を

議員

平成22年より今日まで吉田区から最たる要望事項として要請している路線であるが整備見通しは。

### 建設課長

現在6本の工事を実施中であるが一部完了する路線も幾つかある。実施中の工事進捗状況を十分見ながら事業着手は慎重に判断したい。

議員

吉田県道線を町内の均衡ある道路整備という観

点から優先して事業着手できないか。

町長

実施中の事業の進捗状況、計画の見直し後の登載路線の位置づけ、緊急性、それに事業効果などを総合的に判断することが非常に重要と思う。そういう考え方に沿って優先順位等も十分検討しながら、最終的な事業着手年度を今後とも判断していききたい。



早期着手を望む町道吉田県道線

## 二員 福田 謙 議



### 新たな住宅開発

議員

現在の住宅開発計画と町有地酒六跡地の売却に関する経緯を聞きたい。

町長

これまで民間で開発された団地は完売状態であり、酒六跡地は三度民間に公募をしたが応募がなく、町の直営で開発を実施している。

1区画が平均80坪ぐらいい、10区画を分譲する予定である。

寒野、湯田等の団地が立岩団地に移転後の跡地は、分譲地として活用できる分は酒六跡地と同様

な事業取り組みを考えている。



住宅開発（酒六跡地）

### 空き家の利活用について

議員

新たな住宅開発による施策も重要と考えるが、現在ある空き家等を活用

することで、移住・定住施策の推進に繋げることが出来ないか。

そこで、平成25年2月頃に各区長さんへ空き家に関するアンケート調査を実施しているが、結果や活用はどうかしているか。

企画財政課長

調査の結果は、空き家が214軒、空き店舗が12軒、その中で活用できそうな空き家が72軒、約半数の37軒が改修の必要あり、空き店舗では3軒が活用でき、2軒は改修が必要という結果である。

甲佐町で空き家情報制度を検討したが内容は、空き家の所有者への売却・賃貸希望の情報提供の呼びかけや所有者による登録申し込みを行い情報をデータ化し、町のホームページ内に定住コーナーを設置し、当事者間で交渉及び契約という制度であり、今後も検討が必要と考える。

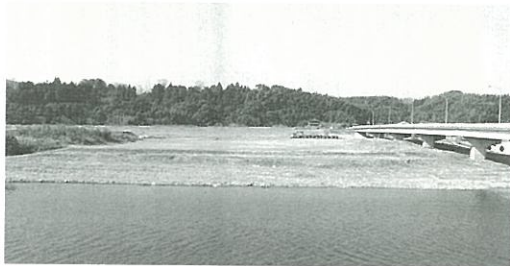
### 運動施設計画について

議員

安津橋健康広場（グラウンドゴルフ場）上流の河川敷の整備計画及び活用について、現在の状況は。

町長

目標として、26年度以降、国交省のかわまちづくり支援制度を活用し、国交省と勉強会を立ち上げ研究・検討し、総合グラウンドの施設計画を考えていきたい。



安津橋上流の計画

### 地区別担当者制度とは

議員

町長のマニフェストに「役場職員地区別担当者制度の実施」とあるが、どのようなものか。

企画財政課長

26年度にモデル地区を1か所選定し、年度中に事業の検討を行い、27年度から制度を実施する案が出ており、モデル事業実施要領案を作成し進めている。

要領案は、趣旨では地域力を高めるとともに町民と行政が協働するまちづくりを推進し、地域活性化及び職員の資質向上を図るとし、対象事業は現在検討中である。モデル地区には支援職員を配置し、事業に関する助言・協力・情報提供等の支援を行う予定である。

### 県道稲生野甲佐線

議員

竜野地区の未改良部分の計画内容について聞きたい。

建設課長

現在工事中の舗装や交通安全施設は26年1月を目処に竣工し、今後、警察等との協議後に供用開始の予定である。

竜野川に架かる橋梁の詳細設計は本年度未までに実施中で、橋梁本体の工事発注は26年度の渇水期に予定されている。



県道稲生野甲佐線（橋梁部）



整備が望まれる今吉野甲佐線

### 生活道路の安全対策強化は

議員

生活道路の安全対策は、どんなに住民の要望が高くても、評価点数が低ければ道路整備計画に登載されないのか。



井芹 しま子 議員

建設課長

生活道路については、毎年各行政区から要望が出されるが、道路整備計画登載の有無については、評価点数などをもとに、道路整備策定委員会が登載を決定する。登載が決まると緊急性のあるものから事業実施となる。

議員

本年度は、生活道路整備の要望が2件出ていると聞く。町の対応は。

建設課長

現在の道路整備計画は平成22～26年の5カ年となっており、大町、船津の要望については、平成

26年の次期道路整備計画見直しの際、評価審査を行うとした。

### 県道今吉野甲佐線の歩道整備について

議員

麻生原地区にかかる県道の歩道整備については、一部がまだ未整備となっている。交通安全性の面からも、改めて県への要望を進めるべきではないか。

建設課長

この未改良部分については、用地の協力が得られず現在に至っている。しかし、歩行者の通行にも支障をきたしており、県への要望を行っていき

### ひとり親世帯への教育支援について

議員

一人親世帯への教育支援が各地で実施されているが、町でもこうした世

帯への教育支援をすべきではないか。

教育長

町では基礎学力の向上の為に、特別支援員を各学校に2名づつ配置し、放課後の勉強会や夏休みの勉強会などを実施し、学力の保障を進めている。

### 活力ある町づくりをどうすすめるのか

議員

消費税の増税やTPPなど、今後さらに地域経済、産業の衰退が懸念されている。さらに進む少子高齢化の中で、どう活力ある町づくりをすすめていくのか。

町長

町づくりの基本は、町の総合計画であり、その総合計画を具体化したのが私のマニフェストであり、任期中その目標に向かって努力をしているところである。

### 町づくりの人材育成に向けた支援策は

議員

町づくりは人づくりでもある。地域力を高め、また豊かな町づくりに向け、産業分野のみならず、文化芸術まで各分野の人材育成のために、各分野でのやる気のある町民の研修制度をもうけたらどうか。

企画財政課長

人材育成に関しては、行政が取り組むべき重要な施策である。現在、職員の地区別担当者制度が本格実施されようとしている。この制度の実施の中で人材育成に係る話題等も出てくるのではないかと。そこで何らかの支援が出来るのではないかと考える。

### 学校給食へ地元産食材の拡大を

議員

学校給食の年間食材費

は4000万円近くになっている。もっと、食材の地元産をを広げ、食材費の地元還元を増やすべきではないか。公共事業だけではなく、農家の地元産も進めるべきでは。

学校教育課長

学校給食への地元産物の活用は、生産者の顔が見えるということで、安心安全の食材の確保と云う点からも非常に有効だ。現在、可能な限り甲佐町の食材をそろえるべく、JAとも協議をすすめている。



学校給食に地元産を

その他

ガードレール、防犯灯設置の拡大等について、質問があった。

# 子ども議会を終えての感想

昨年10月18日に開催された「第5回子ども議会」に参加した18名の感想文を掲載します。



3年  
川崎 光央

子ども議会に参加したのは、今年で二回目でした。でも、やっぱり議場に行くとても緊張しました。人前に立つて話すことは慣れているつもりでしたが、議場に入るとこれまで経験したことのないような張り詰めた空気がしました。

当日は、発熱してしまい、とてもきつかったけど最後まできちんと喋ってホッとしました。これからの甲佐町について議論をしましたが、これから町を変えていくのは私達です。「自分から積極的に行動していくことが大切なんだ。」と思いました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



3年  
上田 真路

自分は、子ども議会に初めて参加しました。子ども議会に参加するように

選ばれた時は、何をどのようにしたらよいのかわかりませんでした。その後説明などを聞きながら甲佐町について考え、より良い町にするために町当局へ要望していく場であることがわかりました。

議会当日は、とても緊張しましたが、自分たちの意見を言えたことが良かったです。貴重な経験をさせて頂き感謝しています。



3年  
緒方 亮斗

僕は、今年初めて子ども議会に参加しました。子ども議会に参加するよう選ばれた時は、嬉しさと反対に不安な気持ちがありました。しかし、「選ばれたからには、この仕事をやり遂げよう。」と思うようになりました。質問内容は、あいさつについて提案することでした。質問する台詞は長かったけど、本番が近づくとつれ覚えることができました。

本番では、質問する台詞に自分の気持ちを含めながら話しました。子ども

議会は、いい体験になりました。ありがとうございました。



3年  
高田 茉理奈

初めて子ども議会に参加して、町のリーダーの方々が町のために力を尽くしていらつしやることを実感しました。子ども議会を通して、甲佐町について考える機会があり、私達の日々の生活についてよく考えることができて良かったです。これからますます甲佐町が住みよく、みんなが楽しく過ごせる町になるようなことを常に考えられるようになりました。



3年  
内村 春菜

私は、初めて子ども議会に参加して、議会において大切なことを学びました。議会で話し合いをすることで、意見が確立されていることを感じました。

また、実際に話し合いに参加することで町の議員の方々がどんな仕事をされているのかわかりました。さらに、公民で学んだことを実際に体験できたので学習をより深めることができました。

この議会に参加して得たことを今後

の生活に役立てていきたいです。ありがとうございました。



3年  
甲斐 夕貴

私は、「子ども議会に参加して良かった」と思います。なぜなら、自分の意見に対して、甲佐町をリードする方々に真剣に聞いて頂いたからです。

本番では、リハーサルの時より何倍も緊張しましたが、自分が思っていることをはっきりと伝えることができて本当に良かったと思っています。

これからも、より良い甲佐町になるように自分たちにできることをしていこうと思います。



2年  
山下 永暉

僕は、初めて甲佐町子ども議会に参加しました。

議場の雰囲気はとても緊張感にあふれていました。自分の席に座ると、すぐ目の前に町長や教育長等たくさんの方々が席に座っておられて、「中学生に対しても考えていただいているな。」と感じました。

議会を終える時、緊張感が和らぎと



でもホツとしました。  
こんな重要な会議に参加することができ、自分自身が成長することができたと思います。大変お世話になりました。



2年  
山下  
ももか  
桃花

私は、初めて子ども議会に参加して、議長及び副議長を体験させて頂きました。初めての体験でしたが、失敗することなく、きちんとした態度で取り組むことができました。また、みんなが思っていることを町に伝えることができていました。町長はじめ町当局の方々が、温かく聞いて頂いたので、安心して話すことができました。私達の思いが届き、実現することができたら幸いです。

甲佐町の子ども議会で思いを伝え、話し合うことで町全体がよくなってくという、いい体験ができました。



2年  
戸高  
あきら  
高菜央亜

僕は、子ども議会の参加は2回目となります。2回目だったので、少し気を抜いていましたが、1年生と3年生

がすごく気合いが入っていたので、以前の経験を活かしてみんなに負けられないように一生懸命頑張りました。

特に、大きな声で返事と質問をするように心がけ、子ども議会を頑張りました。僕は、暗記が苦手だったけど、頑張つて繰り返し練習して質問を覚えることができました。

この経験を活かして今後の学校生活を頑張つていきます。ありがとうございました。



2年  
澤田  
かいと  
海天

子ども議会を終えて、たくさんのことを経験し学ぶことができました。

まず、議場に入っただけで緊張する雰囲気を感じました。また、議会中の張り詰めた空気は、何とも言えない緊張感でした。

次に学んだことは、議会などの発表の場で、あまり下を向かず人目の目を見て話すことの大切さを学びました。

これらのことを普段の生活の中で、活かしていきたいと思います。



2年  
佐藤  
れな  
玲菜

私は、先日行われました子ども議会に参加しました。この子ども議会は、私にとつて大変貴重な体験となりました。初めて見る甲佐町の議場は、とてもきれいでした。子ども議会で質問する時は、大変緊張しました。しかし、甲佐中学校の代表としてきていると思つて、はつきりと発表し、意見交換できて忘れられない思い出になりました。来年も参加してみたいです。ありがとうございました。



2年  
芳野  
あき  
阿也

私は、初めて子ども議会に参加しました。「子ども議会って、どんなものだろう。」と思つていました。議場に入ったのはじめてでした。リハーサルで入った時は、とても緊張しました。本格的でもとてもビックリしました。本番では、トレーニングセンターのことで質問しました。大変緊張しましたが、間違えずにしっかりと伝えることができましたので良かったです。お世話になりました。



2年  
森田  
ふうが  
楓伽

今回、子ども議会では、議長をさせて頂きましたが、とても緊張しました。僕は、元々人前に立つのは苦手だったので、本当にしっかりと議長ができるか心配でした。そこで、子ども議会に向けて一生懸命司会進行の練習を何度もしました。

議会当日は、声の大きさに気をつけて議会を進行しました。自分ではとても良かったと思います。

僕は、この甲佐町の子ども議会を通して、これからも苦手なことにも積極的にチャレンジしていきたい、学校生活に活かしていきたいと思えます。



2年  
本田  
なな  
奈菜子

子ども議会に参加して、議場の張り詰めた雰囲気には最初は大変緊張しました。しかし、奥名町長をはじめ町当局の方々は、私達の言葉をしっかりと聞いてくださり感謝しております。甲佐町をより良くするための工夫や公共道路について落ち着いて議論することができました。この貴重な体験を甲佐中で

活かし、地域、そして、甲佐町全体の活性化につなげていきたいと思えます。私達が住みやすい町を考え、作り、行動に移していくことで、甲佐町がよい町になるよう努力していきたいと思えます。



2年  
もりうち はるか  
森口 晴加

私は、初めて子ども議会に参加して、とても貴重な体験をさせて頂きました。子ども議会は、大変緊張した雰囲気で行われたので、発表する時はとても緊張しました。

私は、通学路の信号機の設置について質問しました。詳しく答えて頂き、町当局の甲佐町を安全な町にしたいという思いが伝わってきました。甲佐町は、「これからも発展していく！」と実感しました。お世話になりました。



1年  
たのうえ たいせい  
田上 大晟

子ども議会では、町長をはじめ町当局の方々と議会をすることで、大変嬉しかったです。議場は、とても空気が重く感じられて、緊張しました。今

まで頑張つて練習した質問原稿を発表する時は、ちょっと言葉が詰まりそうになりましたが、無事に質問が終わった時はホッとしました。大変貴重な体験をすることができました。ありがとうございました。



1年  
ふじた とよ  
藤田 永遠

僕は、子ども議会で町の不安な所や危険な場所などがあることを町長や教育長等にお話しをすることができてとても嬉しかったです。自分たちの町を良くしていきたい、安全で安心できる町にするためにも、このような活動に参加できたことにとっても感謝しています。次回もこのような活動があると思うので、その時も自分の思いをしっかり伝えていきたいと思えます。

今回は、本当にお世話になりました。



1年  
こがゆり りの  
古閑由里乃

私は、子ども議会に参加して、「すぐく私達の意見を聞いてくれるんだなあ。」とビックリしました。最初は、昨年の子ども議会の様子を見て、「こんなに緊張するところ行きたくないな。」と

思っていました。しかし、先輩方の発表の練習を見て、「頑張ってみよう。」と思えました。本番は、本当に緊張して声が裏返ったりしましたが、最後まで言い終わつた時の達成感を今でも覚えています。「成功してよかった。」と思えました。ありがとうございました。



### 編集後記

あけましておめでとうござい  
ます。  
今年も議会だより「清流」に  
対しましてご理解とご協力の程  
お願いいたします。

東日本大震災発生から早や三  
年になるうとしていますが、な  
かなか復旧、復興が進まない状  
況です。一日も早い復旧復興を  
願いたいものです。

経済に目を向けますと、日銀  
企業短期経済観測調査(短観)  
ではプラスに転じたと報じられ  
ていますが、地方では回復の実  
感はまだまだのようです。

早く地方まで景気回復の効果  
が実現してほしいものです。  
しかし、四月から消費税がアツ  
プします。

これで景気が落ち込まないよう  
願いたいものです。

これからも、議会だより「清  
流」が親しみのある読みやすい  
紙面づくりの心がけて編集して  
いきたいと思えますので、ご愛  
読の程お願いいたします。

(Y・H)

#### 議会広報編集特別委員会

- 委員長 本郷 昭宣
- 副委員長 井芹しま子
- 委員 西坂 和洋
- 委員 福田 謙二
- 委員 荒田 博